※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１６

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	漢字検定７～２級対応　書きたくなる　アシスト常用漢字　（数研出版） LT 現代文２　（浜島書店）　　新訂版　最新国語便覧　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では、高校全教科及びこれからの生活の基礎になる国語力をさらに深く身に付けることをめざします。様々な文章を「読む能力」や、意思を伝えるための「書く能力」を向上させていきましょう。
・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考えて発表する活動を行います。
・授業内の課題はもちろんのこと、漢字小テストなどにも目的を理解して取り組みましょう。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などを進んで記入していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・筆者が定義することを的確に押さえ、主張をとらえる。 ・これからの時代における「書く」「読む」力について、自分の考えをもつ。 ［教材］世界を広げる「批評」の言葉（宇野常寛）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・語の定義や対比を手がかりに、筆者の主張を的確にとらえる。 ・日本の文化の特徴をふまえつつ、対話についての理解を深める。 ［教材］対話の精神（平田オリザ）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、本文中の語句の定義を押さえ、粘り強く筆者の主張を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・統計資料や事例と筆者の主張との関係をとらえる。 ・社会構造の変化が、思考・感情に影響を与えることについて考えを深める。 ［教材］家族化するペット	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確にとらえている。 c：学習課題に沿って、統計資料と本文との関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・資料から読み取ったことを正確に書く。 ・自分の考えと統計資料から読み取ったことを区別して書く。 ［教材］統計資料から分析したことを書く	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　書　］：・「書くこと」において、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：学習の見通しをもって、資料から読み取ったことと自分の考えを区別しつつ、積極的に意見を書こうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
2学期	・論理の展開を的確に押さえ、筆者の主張をとらえる。 ・科学技術の進歩と人間の本質について、考えを深める。 ［教材］自己をモデル化する知能（石黒浩）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］：「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：学習課題に沿って、論理の展開に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・敬語についての筆者の主張と論理の展開を的確につかむ。 ・敬語や若者言葉など、言葉と社会の関係に興味をもち、考えを深める。	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	［教材］敬語への自覚、他者への自覚（橋本治）	b［　読　］:「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、敬語のもつ働きに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			
	・主張と根拠をとらえ、的確に要約する。 ・立場を明確にし、根拠を示しながら自分の意見を書く。 ［教材］立場を明確にして書く	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［　書　］:「書くこと」において、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：学習の見通しをもって、自己の立場を明確にしつつ、積極的に意見を書こうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・対比の関係を意識しながら読み、論理の展開を的確にとらえる。 ・デジタル地図のもたらす変化について考えを深める。 ［教材］デジタル地図から見える世界（松岡慧祐）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］:「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 c：学習課題に沿って、対比の関係に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
3学期	・文章全体の構成を意識して、筆者の主張をとらえる。 ・文明と海や人との関係を知り、普遍的な文明について理解を深める。 ［教材］心に「海」を持って（山崎正和）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［　読　］:「読むこと」において、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 c：学習課題に沿って、文章全体の構成に注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察
	・目的を明確にして、適切な引用を行う。 ・多様な方法で情報を収集し、効果的な構成を考えて書く。 ［教材］調べたことをレポートにまとめる	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b［　書　］:「書くこと」において、実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について、書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集、整理して、目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 c：学習の見通しをもって、全体の構成を意識しつつ、積極的に調べたことをレポートにまとめようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間